

令和5年白杵市議会6月定例会（6月13日～6月30日）

令和5年6月定例会の内容についてお知らせします。

◎主な議決結果は以下のとおりです

■専決処分の承認を求めることについて

- ・白杵市国民健康保険条例の一部を改正する条例
- ・白杵市税条例の一部を改正する条例
- ・白杵市都市計画税条例の一部を改正する条例
- ・白杵市国民健康保険税条例の一部を改正する条例
- ・令和4年度白杵市一般会計補正予算（第11号）
- ・令和5年度白杵市一般会計補正予算（第1号）

■白杵市ふるさと活勢事業基金条例の一部改正について

企業版ふるさと納税による寄附金の有効活用と円滑な制度運営を図るため、基金に積み立てて運用することができるよう、本基金の積立て区分を整理し、条文整備を行うもの。

■白杵市火災予防条例の一部改正について

対象火気設備等の位置、構造及び管理並びに対象火気器具等の取扱いに関する条例の制定に関する基準を定める省令の一部改正に伴い、急速充電設備の定義その他規定の整備を行うもの。

■他の普通地方公共団体の公の施設の利用に関する協議について

大分都市広域圏における公の施設の相互利用を推進するため、三重全天候型運動場の白杵市民の利用について豊後大野市と協議し、及び相互利用に係る協定を変更するもの。

■工事請負契約の変更について

令和4年度白杵市民会館空調設備大規模改修工事の設計変更に伴い、当該工事請負契約の契約金額を変更するもの。

変更前 423,170,000 円
変更後 435,752,900 円

■令和5年度白杵市一般会計補正予算（第2号）

6億5,115万9,000円の増額
(予算総額 231億5,439万4,000円)

■令和5年度白杵市石仏特別会計補正予算（第1号）

130万0000円の増額
(予算総額 3,394万4,000円)

◎意見書

- ・義務教育費国庫負担制度拡充に係る意見書

◎一般質問

以下7名の議員が市政について質問をしました。（発言順）

匹田 久美子

1. 高齢者福祉をさらに充実させていく取り組みについて
2. 「白杵市公共施設等総合管理計画」にうたわれている、公共建築物のマネジメントについて

広田 精治

1. 市議会議員に対する重要施策に関する情報の開示について
2. 旧県立野津高校跡地の利活用事業について
3. マイナンバーカードをめぐる個人情報の流出に関する本市の対応について

河野 巧

1. パブリックコメント制度の運用について
2. 自治体における土地取得の考え方について
3. 旧県立野津高校跡地利活用事業のその後について

奥田 富美子

1. 情報公開制度について
2. 高齢者の移動手段の確保について
3. 高齢者学級「亀城学園」、「亀城大学」、「白寿大学」の運営について

平川 幸司

1. 市役所（消防）職員の働き方と業務量に応じた職員数について
2. 市が管理している地域の公園の利活用について

戸匹 映二

1. 誰もが投票しやすい環境づくりについて
2. 市の管理する公共トイレの整備と利便性の向上について
3. 带状疱疹予防へのワクチン接種について

安東 鉄男

1. 白杵市における文化財保存活用地域計画策定による文化財の有効な保存活用の取り組みと今後の展望について

賛否が分かれた議案について掲載します

令和4年9月に議会活性化検討特別委員会を設置し、臼杵市議会基本条例の運用及び推進等に関する調査・研究を目的に協議を行っています。

今回、研究項目の一つ広報機能の充実として、本6月定例会より「議案の賛否」が分かれたものを掲載していきます。

議会の賛否

全12議案のうち以下の議案を除く11議案については、全会一致で可決されました。

第41号議案 令和5年度臼杵市一般会計補正予算(第2号)について以下のとおり賛否が分かれました。

議案番号	議決結果	賛否数		議員名(左から議席番号順)																	
		賛成	反対	平川 幸司	甲斐 尊	安東 鉄男	芝田 英範	河野 巧	川辺 隆	匹田久美子	内藤 康弘	伊藤 淳	広田 精治	戸 匹 映二	奥田富美子	大塚 州章	匹田 郁	武生 博明	吉岡 勲	牧 宜雄	議長
第41号	原案可決	15人	2人	○	○	○	○	×	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	-

注)○=賛成、×=反対 法律に特別の定めがある場合を除き、議長(梅田徳男)は表決に加わりません。

臼杵高校ユネスコ部との意見交換会

6月16日、臼杵市議会建設産業委員会6名が臼杵高校ユネスコ部の生徒20名と「食文化創造都市の取組とユネスコ部の活動」をテーマに意見交換会を開催しました。

意見交換会に先立ち、議員から議会の仕組み等の説明や庁舎議会棟の議長室や各種委員会室の案内を行いました。

意見交換会では、「文化祭での食文化に関する展示」や「郷土料理だけのお祭りの開催」といった食文化を伝えるための方策や、市が今後必要と感じる施策について大変貴重な意見が提案されました。



▲臼杵市議会 議場

臼杵市議会では、今後も各種団体などと意見交換会を開催する予定です。

【議員ゼミナールを開催しました】

臼杵市では、告示日にあわせて議員の勉強会を開催しています。

今回は、6月5日に、臼杵市部落差別解消推進・社会人権教育指導員の樋口哲司氏を講師としてお招きし、「部落問題との出会い 自分の生き方を考える」と題し講話をいただき、樋口氏の体験談を交えながら、いまだ根強く残る部落差別について理解を深めることができました。



9月定例会の予定

日	曜日	会議など
5	火	開会(提案理由など)
19	火	本会議(一般質問)
20	水	本会議(一般質問)
21	木	本会議(一般質問・議案質疑・委員会付託)
22	金	各常任委員会(総務・建設産業・教育民生)
25	月	決算委員会・予算委員会
26	火	予算委員会(予備日)
29	金	閉会(委員長報告など)

※この日程は変更になる場合があります。

【旧県立野津高校跡地利活用事業について市長へ提言書を提出しました。】

旧県立野津高校跡地利活用事業として、令和2年に公募により株式会社 NEXT FARM が利活用事業者として正式決定し、同社により令和4年9月にオープンした「大分プラス学園」が、経営不振を理由に本年2月に突然事業を停止しました。

臼杵市議会ではこの事業停止を重く受けとめ、本年3月に「旧県立野津高校跡地利活用事業に関する調査委員会」を設置し、事業停止に至るまでの経緯や事実確認等の調査を進めてきました。

この度、調査委員会による調査結果がまとまったことから、市長に対して提言書を提出しました。

旧県立野津高校跡地利活用事業に対する提言（要点抜粋）

市長においては、執行権者として、今回の利活用事業者の事業停止により、市民に大きな心配と動揺を与えたことに対して猛省するとともに、市民への説明責任を果たし、信頼回復に向け、市政運営に全力で取り組むことを強く求め、以下の点について提言する。

記

1. 市は、新たに策定した「プロポーザル方式の実施に関するガイドライン」により、事業者を選定するに当たっては、事業が適正に執行できる経営能力や資金力等を厳格に捉え、実効性のある運用となるよう徹底すること。
また、事業者選定後については、民設民営にあっても、事業が安定するまでの一定期間、事業者との情報交換を密に行い、事業運営等の適正化に努めること。
2. 事業に関する情報確認を徹底するとともに、各部署間の連携及び情報共有を図り、事業推進に向けた体制の強化を図ること。
3. 当該事業に関する事務処理については、協議、報告、記録、決裁等の処理が不明瞭な部分もある。適正な文書管理を徹底すること。
4. 共益費等が未納となっており債権回収事務については、適切な進行管理のもと、事務の執行に努めること。
5. 旧県立野津高校跡地の今後の利活用については、活用方法を再検討した上、早期実現に向けて、最善を尽くすこと。

以上



提言書について

臼杵市議会として提出した提言書の全文をホームページに掲載しております。

こちらの二次元コードから
提言書全文に接続できます。



議決結果の一覧

議決結果の一覧をホームページに掲載しております。



こちらの二次元コードから議決結果一覧に接続できます。

議会映像のインターネット放送（録画）について

臼杵市のホームページで、臼杵市議会定例会（本会議）の様態を、スマートフォンや、パソコンなどでご視聴いただけます。



こちらの二次元コードから議会映像のインターネット配信に接続できます。